

一般質問

中山間地域等対策について

中山間地域等対策の交付金拡充を！

質問 多面的機能支払交付金の資源向上支払について、農用地区域外の特に必要な農地も対象にできないのか。中山間地域等直接支払交付金について、地域の実情を踏まえつつ、適切な単価算定を含めた支援内容の拡充はできないのか。

答弁 平成31年度の多面的機能支払交付金は、87地域1,935ヘクタールで取り組みを予定しており、交付予定金額は8,972万9千円である。制度が見直され、平成31年度からは一定の要件を満たした場合に、農用地区域外の特に必要な農地も対象となるため、今年度取り組みを予定している地域があれば、県と協議を進めたいと考えている。平成31年度の中山間地域等直接支払交付金は、45地域640ヘクタールで取り組みを予定しており、交付予定金額は8,622万8千円である。国庫補助事業である本制度は、支援内容を含め要件や交付単価は国の実施要領に定められており、交付対象地は農用地区域内の農地に限られ、交付単価については国が適切に算定している。国や県に対しては予算の確保について要望していきたいと考えている。

【その他の質問項目】
■七尾城山野球場について



久保 吉彦 議員 (灘会)



棚田

一般質問

町会の現状の課題と、今後の運営について

町会の運営や存続に財政支援を！

質問 町会運営に重大な支障が生じていると行政は認識しているのか。町会運営を自主的に見直す町会の統廃合や、それに伴い町会の跡を記録継承するため、財政的な支援を含めた事業整備は考えているのか。

答弁 役員の高齢化や担い手不足、個人生活の重視やライフスタイルの変化による地縁的なつながりの希薄化や町会への加入意識の低下など、町会運営の存続に支障が出ているとは思っている。町会の今後と地域づくり協議会とのかわりがどうあるべきか、地域の課題として議論整理していただきたい。ただし市として傍観するわけではなく、相談があれば個別具体的にしっかりとフォローしていきたい。町会の記録継承は歴史を後世に受け継いでいく意味で大変意義あることだと考えており、事例が出てくれば財政的な支援をしていきたいので、町会や地域づくり協議会において、これまでの町会の記録を保存整理することが大切であり、大きな仕事のひとつとしていただきたい。



山崎 智之 議員 (灘会)



【その他の質問項目】

■中心市街地の再生に向けて
■仮想通過への投資勧誘など消費生活問題について

